



『元始、女性は太陽であった。』
明治末期、女性の地位向上運動の先駆けとなった象徴的な言葉の一つです。
社会の規範や価値観が大きく変わるパラダイムシフトが起きる時、そこには、いつも女性の活躍があります。
そして今、人口減少による過疎化や地域経済の縮小など構造的な課題に直面し、北海道は大きな転換期にあります。
私たち商工会議所は、皆さんが持てる力を発揮できるよう環境整備に取り組んでいます。活躍を阻むものを取り除き、意識や行動、制度そのものを変えることを加速して参ります。
一緒に、希望に満ちた活力ある北海道にしていきましょう。

北海道商工会議所連合会
会頭 岩田 圭剛

道内商工会議所の約半数に女性経営者で組織する「女性会」があります。半世紀を超える歴史を有する「女性会」もあり、商工会議所もその活動を支援しています。10月には全国商工会議所女性会の全国大会が、札幌市を中心に3,000名内外をお迎えして開催予定であり、準備も大詰めを迎えているところです。

近年では、働く女性の活躍の場づくりやそのための環境整備にも力を入れており、就業選択の幅を広げるインターンシップ受入促進や各業界の魅力を伝えるPR活動、産休・育休といった制度も含めた働きやすい職場づくりなどの「働き方改革」にも取り組んでいます。

道内42商工会議所、6万2千の会員に支えられた地域総合経済団体として、女性経営者はもとより、働く女性が輝き活躍していけるよう各種支援や調査研究・提言活動を進めて参ります。

北海道商工会議所連合会(略称：道商連)について

本会は、道内42の商工会議所を総合調整し、その意見を代表し、道内外の経済団体と提携すること等により、商工会議所の健全な発達及び福祉の増進を図ることを目的として1947年3月に設立されました。北海道経済の活性化のため、各商工会議所の行う事業への支援はもとより、建議・要望活動のほか経済に関する情報収集・調査研究活動などを行っています。